



第 29 回例会

2023. 4. 1

今年度
スローガン
インスパイア

いつもわが身を鼓舞し、仲間の行動を激励し、人に感銘を与える

会員 66 名中 37 名出席 出席率 56.06%
修正 47 名出席 出席率 71.21%
メイクアップ 10 名

WEBSITE!



例会場 クラークリアンテサンパレス 福島市上町 4-30

開催日 4月1日(土) 18:30~

会長 渡邊 正義

幹事 穴戸 隆司

福島南RC創立 52 周年記念・セブRC歓迎例会

会長挨拶

渡邊 正義 会長

本日は福島南RC創立記念夜間例会という事で御案内を差し上げましたところ、かくも大勢の方にお越しいただきまして感激でいっぱいです。

本日県北第一分区クラブのバスターガバナー様、箭内ガバナー補佐、分区幹事、他クラブの各会長幹事様、また第 3860 地区フィリピン国セブRC様からは、ヘクターアルマリオ会長をはじめ 14 名の方の参加を頂いております。遠いところ本当にお疲れ様です有難うございます。本日はなにもございませんがごゆっくりしてってください。ちょうど日本は今、桜をはじめとする花の季節を迎えております。日本の春を大いに楽しんで行って下さい。

福島南RCとセブRC様の縁は、2021 年台風被害にあわれたセブの方々への災害支援が縁で交流を始めました。私共福島南RCは現在フィリピンセブ島での新しい職業訓練コースの開設・訓練・運営のサポート支援を行うグローバル補助金申請を次年度に向けて計画しております。

昨年 11 月セブRC様の創立 90 周年記念式典に招かれ当クラブの林バスター会長、菅野会長エレクト、笠財団委員長の 3 人が大変お世話になってきました、そのお返しにという意味で今回来日し、更なる親交を深める為おいで頂いたと理解しております。本当にお疲れの処有難うございます。

福島南RCは昭和 46 年 3 月 31 日創立し、同 4 月 8 日認証されまして今日に至ります。いろいろありましたが、一番の苦難の年は東日本大震災ではないでしょうか。日本は勿論世界各地より多くの支援を頂きました。当時の大橋バスターガバナーは大変苦労されたと聞いております。その時の経験を踏まえて当福島南RCでは、災害等支援特別基金を設立しまして今に至っています。今回のトルコ大地震においては、災害特別支援の基金をフルに活用しようという声がクラブ内で高まりまして、今までにない規模の援助を計画実行しています。

この後歓迎晩餐パーティが御座います、お時間の許す限りお楽しみください。



ゲストスピーチ

セブRC ヘクター アルマリオ 会長

親愛なるロータリアンの皆様。

本日、私たちセブRCが日本のさまざまな友好クラブや姉妹クラブを訪問する旅に出るにあたり、福島南RCの皆さんにご挨拶できることを大変光栄に思っています。セブRC会長として、私たちを歓迎してくれた貴クラブの皆さんに、心からの挨拶と感謝の意を表したいと思えます。

ロータリーは、世界に前向きな変化をもたらすという使命を共有し、さまざまな国、文化、背景を持つ人々をつなぐグローバルなコミュニティです。

福島南への訪問は、両クラブの間に存在する友情と親睦の絆を深める素晴らしい機会です。

そして、90周年記念式典の際に申し上げた、日本でのグローバル補助金プロジェクトのパートナーが必要な場合、私たちの指定基金(DDF)から5000ドルを貴クラブに提供することを、改めて申し上げます。

私たちは、日本の皆さんから、皆さんが活躍されている地域社会に良い影響を与えているプロジェクトや取り組みについて学びたいと考えています。同様に、私たちの経験やアイデアを皆さんと共有し、共に世界を変えていくことを楽しみにしています。私たちは、この機会を最大限に活用し、学び、成長し、持続的な関係を築いていきましょう。

改めまして、福島南RCの皆様のご厚意に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



トルコ地震災害支援金報告

渡邊 正義会長，安齋 常克国際奉仕委員長から，トルコ地震の災害支援金として，トルコ大使館を經由して200万円を被災地に送金することが報告され，その目録が紹介されました。



傘寿・喜寿・古希のお祝い

傘寿：鈴木 恒昭会員，高橋 和之会員
喜寿：吉田 和義会員，高橋 正一会員
古希：喜古 勝弘会員，横山 りつ子会員，
鈴木 恵美子会員



祝宴

セブRCから、ヘクター アルマリオ会長をはじめとして、会員、令夫人、ご令息など総勢13名の皆さまが、福島南RCの創立52周年記念例会を訪問してくれました。日本到着後、空港での入国検査等が長引き、大変お疲れになった中での訪問となりましたが、笑顔と友情溢れる表情で、例会に参加いただき、参加者にお土産のドライマングーを振舞っていただきました。

また、第2530地区からは右近 八郎ガバナーエレクト、平井 義郎パストガバナー、芳賀 裕パストガバナー、県北第一分区のガバナー補佐、幹事を始め、福島、福島中央、福島西、福島21、二本松、二本松あだたらの6クラブから合計21名の皆さまにゲスト参加いただきました。

福島南RCからは、渡邊 正義会長、宍戸 隆司幹事、宍戸英男名誉会員など37名が出席し、誠心誠意おもてなしました。

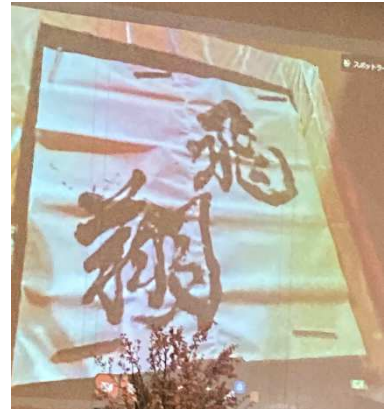
祝宴は、大橋 廣治パストガバナーの乾杯で始まり、「琴演奏と書道のコラボ」という日本特有の文化を生かした演目が披露され、セブRCの皆さまも熱心に鑑賞していました。演目の後には書家の半澤 紫雪様からセブRCの皆さまに筆で描いたネームプレートがプレゼントされました。祝宴も大いに盛り上がり、少し時間をオーバーして友情を深めることができました。

最後に平井 義郎パストガバナーの中締めのご挨拶により、盛会のうちに終宴となりました。

【 次 第 】

1. 開会点鐘 渡邊 正義 会長
2. 国家斉唱
3. ローターリーソング「奉仕の理想」
4. 四つのテスト唱和
5. 来賓者紹介 宍戸 隆司 幹事
6. 会長挨拶 & 「福島南RCの歴史」
渡邊 正義 会長
7. トルコ地震災害支援金報告
8. セブRC会長挨拶 ヘクター アルマリオ 会長
9. 乾杯 大橋 廣治 パストガバナー
10. 各クラブ設立ストーリー 各クラブ 会長
11. 傘寿・喜寿・古希のお祝い
12. 琴演奏と書道コラボ
書道 半澤 紫雪 様
琴演奏 瓶子 真弓 様
13. 中締め 平井 義郎 パストガバナー
14. 閉会点鐘 渡邊 正義 会長







以上